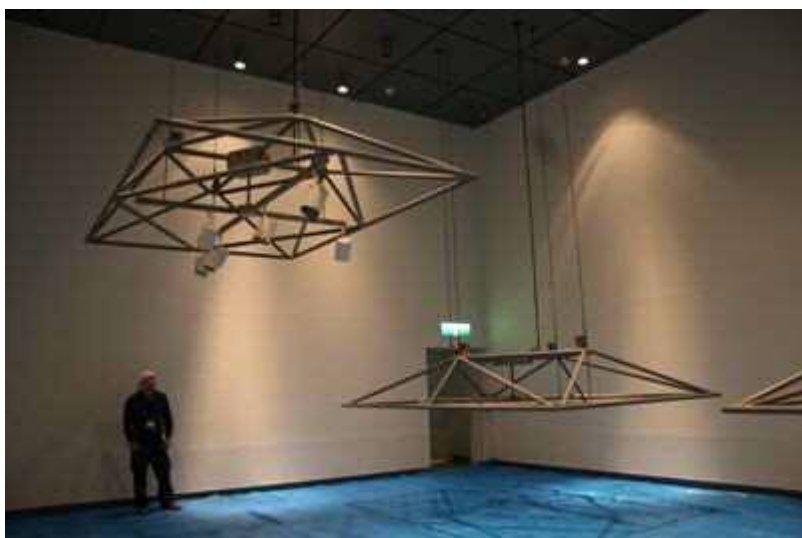


美術館には、展示に使う見慣れない設備がいろいろあります。美術館は11月25日まで閉館していますが、閉館中も実は忙しく活動しています。展覧会のための展示替作業をするのはもちろんですが、短期間ではできない設備の点検や修理をすることも、閉館中の重要な仕事です。

所蔵作品の展示に使うことが多い「展示室6」という小さな展示室には、「昇降トラス」という展示設備があります。これはスポットライトを着けたり作品を吊り下げたりできる骨組みのようなものですが、スイッチで上下動するので、展示のために天井まで上らなくてもいいというすぐれものです。



↑ 普段は天井に上がっています



↑下ろしている途中です



↑下りきった状態です

今回の閉館中に、3日間かけて、この「昇降トラス」をぶら下げているワイヤーを交換する作業を行いました。安心して作品鑑賞を楽しんでいただける環境を保つためには、こうしたメンテナンスが欠かせません。

長めの閉館でご迷惑をお掛けしますが、どうぞよろしくご理解のほどをお願いします。

(M. Ma)